

令和6年度使用 小学校教科用図書調査研究結果

家 庭

令和5年8月23日（水）

伊予市教科用図書調査委員会

【調査・研究資料】教科名（ 家庭 ） No. 1

発行者名	教科書名	A 内容の選択・程度・その他	B 構成・配列	C 学習指導への配慮	総合所見
2 東京書籍	新しい家庭	<p>○ 各領域ともに学習指導要領に示されている目標・内容に照らし合わせて適切に選択されている。</p> <p>○ ICTの活用がしやすいように多様なデジタルコンテンツを取り入れている。多くの動画やワークシートなどの教材を含んでいる。また、SDGsに関する内容も多く掲載されている。</p> <p>○ 児童の発達段階に配慮し、日常の生活に生かせる活動例や実習例が取り上げられている。</p> <p>○ 製本サイズはA4判で、印刷・製本が適切である。</p>	<p>○ 本文、実習例、資料が豊富に提示されており、地域や学校の実態に応じて、選択して指導できるように配慮されている。</p> <p>△ イラスト・写真・図表が豊富で、関連をもたせて掲載されている。しかし、資料が豊富なため、情報が多すぎて1ページの文字数が多かたり、文字の大きさが小さかたりする。</p> <p>△ 学習内容について基礎・基本から応用へと系統的に配列されている。しかし、実習内容の「ゆでる調理でおいしさ発見」のじゃがいもの調理については、5年の初期にじゃがいもの皮をむく難易度が高い技能が取り上げられている。</p> <p>○ 「快適な住まい方」の内容については、5年で整理・整頓と掃除の仕方、6年生で涼しい住まい方、暖かい住まい方をまとめて学習するように、1学年に集約されている。</p> <p>△ 季節や内容を関連させて学習できるが、1学年に集約されているため、次年度に学習内容に触れる機会がなく、生活に生かす機会が減ってしまう。</p> <p>○ QRコードを読み取ることで学習内容を補完する資料が豊富にある。</p>	<p>○ 大題材を「1見つめよう」「2計画しよう・実践しよう」「3生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」の3ステップで構成しており、問題解決的に学習に取り組めるようになっている。</p> <p>○ 家庭科の見方・考え方を「家庭科の窓」として大題材のタイトル横に示してあり、視点を意識できるようになっている。</p> <p>○ 主体的・対話的で深い学びにつながる活動として、「話し合おう」「調べよう」「やってみよう」「深めよう」の活動例が示されている。特に、「深めよう」のコーナーでは、学習したことを生かしてよりよい生活になるよう課題解決に活用する方法等を示している。</p> <p>○ 児童が繰り返し確認できるように「いつも確かめよう」のコーナーで、調理実習技能、製作実習技能、地域調べ、安全についてなど随所に取り組みされている。</p> <p>○ 「生活の課題と実践」に対応して「生活を変えるチャンス」が学期末中心に配置されており、豊富な課題例で児童の実践に向けた興味や関心を高めるために有効である。</p>	<p>各領域ともに学習指導要領に示されている目標・内容に照らし合わせて適切に選択されている。</p> <p>本文、実習例、資料が豊富に提示されており、地域や学校の実態に応じて、選択して指導できるように配慮されている。しかし、情報が多すぎて1ページの文字数が多かたり文字の大きさが小さかたりする点は使いにくい。</p> <p>学習内容については、基礎・基本から応用へと系統的に配列されている。しかし、実習内容について5年の初期に難易度が高い技能が取り上げられていたり、1学年に内容が集約されていたりする点については、指導する際に使いにくい。</p> <p>主体的・対話的で深い学びにつながる活動として、「話し合おう」「調べよう」「やってみよう」「深めよう」の活動例が豊富に示されている。</p> <p><u>以上のことから、採択するのに適した教科書であると考えられる。</u></p>

【調査・研究資料】教科名（ 家庭 ） No. 2

発行者名	教科書名	A 内容の選択・程度・その他	B 構成・配列	C 学習指導への配慮	総合所見
9 開隆堂出版	小学校 わたしたちの家庭科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各領域ともに学習指導要領に示されている目標・内容に照らし合わされて適切に選択されている。 ○ 児童の発達段階に沿って、課題解決に対する適切な本文の記述や資料が配置され、主体的に課題に取り組めるような工夫がされている。 ○ 製本サイズは、A B判からA 4判に大きくなり、カラーバリエーションやユニバーサルフォントの使用など、どの児童にも見やすく読みやすい配慮がされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本文、実習例、資料が豊富に提示されており、また題材が細かく区切られているので地域や学校の実態に応じて、指導できるように配慮されている。 ○ 各題材とも、基礎的・基本的な知識・技能を適切に習得できるように配列されている。じゃがいもの調理では、5年生では皮付きをゆでる実習、6年生では皮をむく実習となっており、児童の発達段階に応じた構成になっている。 ○ 系統性をもって発展的に学習できるように構成されている。5年生で整理・整とんや衣服の働き、6年生で掃除や衣服の手入れなどを学習するようになっており、学習の積み上げができる。 ○ 調理・製作の実習順図を横流れにすることで、作業の手順が明確になっている。 ○ 各ページに記載されたQRコードから参照するコンテンツを活用することで、児童がより主体的に学習に取り組めるように工夫されている。コンテンツ数は300以上あり、指導の個別化へ対応している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ タブレット端末ケースやマスクの作り方など、現代的な話題が紹介されている。 ○ 「気付く・見つける」「わかる・できる」「生かす・深める」の順で学習を進めることによって、全体を通して、課題解決的な学習に取り組むことができるようになっている。 ○ キャリア教育の観点から「キャリアでつなぐ、持続可能な未来」のコーナーが新設され、持続可能な社会の実現に向けて日々取り組んでいる人を取り上げ、SDGsの理解にもつながるように工夫されている。また、消費者教育の観点から、エシカル消費の観点にもふれている。 ○ 防災教育の観点から「家庭や地域の安全・防災」のページが設けられており、災害前のリスクマネジメントや、災害以後の対応が家庭と地域でできることに分けて紹介されている。 ○ 児童一人一人に応じた学習内容の設定をしたり、児童が選択するときの参考となるように、実習や製作の難易度を星の数で表したりしている。 	<p>各領域ともに学習指導要領に示されている目標・内容に照らし合わされて適切に選択されており、基礎的・基本的な知識・技能を適切に習得できるように配列されている。また、児童が発達段階に応じて主体的に課題に取り組めるように工夫がされている。</p> <p>「気付く・見つける」「わかる・できる」「生かす・深める」の順で学習を進めることによって、全体を通して、課題解決的な学習に取り組むことができるようになっている。</p> <p>SDGs・防災教育・プログラミング教育・キャリア教育など多様な視点を学習内容に関連させて取り入れている。</p> <p><u>以上のことから、採択するのに最も適している教科書であると考えられる。</u></p>